授業科目　総合臨床実習 II

【担当教員名】	対象学年	4	対象学科	作業
貝淵　正人、作業療法学科全教員	開講時期	前期	必修選択	必修
	単位数	8	時間数	360

【ディプロマポリシーとの関連性】

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	◎	◎

【概要・一般目標：GIO】
臨床場面において対象者に適切な作業療法評価を行い，作業療法治療・援助などを実施することができる．

【学習目標・行動目標：SBO】
1．職業人として，常識的な態度や行動をとることができる．
2．対象者や臨床実習指導者と良好な人間関係を築くことができる．
3．作業療法評価を実施することができる．
4．評価結果から対象者の課題をまとめることができる．
5．作業療法プログラムを立案することができる．
6．作業療法を実践できる．
7．作業療法経過を記録し，報告することができる．

回数	授業計画・学習の主題	SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
	＜オリエンテーション（３年時３月）＞		担当：貝淵　正人
	＜臨床実習（４月，５月もしくは６月，７月の連続する８週間）＞		担当：作業療法学科全教員
	精神，発達，高齢障害よりいずれか一領域	1～7	実習、担当：作業療法学科全教員
	＊指導は臨床実習先の臨床実習指導者が行う		
	＜実習セミナー＞		担当：作業療法学科全教員
	評価実習Ⅰ・II 終了後にⅠとIIを併せて実施する	1～7	グループワーク，発表

【使用図書】	＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格 他＞
教科書 （必ず購入する書籍）	標準作業療法学　臨床実習とケーススタディ第２版	市川和子	医学書院	2011・4,200 円＋税
参考書				
その他の資料	実習パンフレット			

【評価方法】
知識や技術，態度，実習期間中の成長度，出席状況，提出物
臨床実習指導者の評価・・・・60%
実習セミナーでの評価・・・・40%

【履修上の留意点】
実習用ウェア・実習靴着用，茶髪・ピアス・無精髭厳禁，提出物の提出期限厳守
当科目を履修するためには，作業療法学科１年次から３年次に開講されているすべての必修科目（単位）を修得している必要がある．